

## 2023年度「全国栄養士大会・オンライン」開催要領（案）

2023.6.1

1. 期 間 2023年6月28日（水）～9月3日（日）
2. 主 催 公益社団法人 日本栄養士会
3. 趣 旨 全国栄養士大会は、全国の管理栄養士・栄養士が一致して取り組むべき課題を協議し、対応や実践の方法を共有、現場で使える知識やスキルを身につけることを目的とする。
4. テーマ 「話術～AI、ICT時代を勝ち抜く手段～」
5. 対 象 管理栄養士、栄養士、養成校学生
6. 会 場 日本栄養士会ホームページ内 (<https://www.dietitian.or.jp/>)  
特設ページ（オンライン会場）
7. 受講料 無料
8. 内 容 (1) 講演：23講演（うちスポンサー講演：10講演）〈資料1〉  
(2) オンライン展示会：18社〈資料2〉  
・賛助会員からの情報提供  
(企業名、ロゴ、商品情報、問い合わせフォーム、資料掲載、PR動画掲載)  
(3) 広告：15（抄録広告：10・デジタル広告：5）〈資料3〉
9. 生涯教育単位 実務研修90-110全分野共通 講義各1単位（ただし、上限8単位とする）  
付与方法：講演視聴後、アンケートに回答することにより付与。  
※マイページへの反映は、会期終了後3か月程要します。

〈資料1〉

■講演一覧(案) (スポンサード講演含む)

【テーマ講演】2講演

「心に響く話し方～講談を交えて～」

講談師、声優、ナレーター 一龍齋貞弥

「伝える、伝わる、話し方」

フリーアナウンサー 平川 けい

【日栄講演】13講演 ※講師名50音順

「超高齢社会における食支援の意義」

日本在宅ケアアライアンス業務執行理事 蘆野 吉和

「幼児期の栄養・食生活の支援

～『幼児期の健やかな発育のための栄養・食生活支援ガイド』の活用～」

女子栄養大学栄養学部准教授 衛藤 久美

「睡眠負債と社会的ジェットラグ」

東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授 駒田 陽子

「調理現場での最新の動き～ハラル調理、嚥下調整食、そして…～」

公益社団法人調理技術技能センター常務理事事務局長 須田 勝吉

「JGAP 認証とは？～人にも地球にも優しい最新の農産物を知る～」

特定非営利活動法人GAP総合研究所専務理事 武田 泰明

「子どもの栄養と食事支援で大切なこと～小児にかかわる管理栄養士の立場から～」

地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター栄養管理室室長 西本裕紀子

「同僚や多職種とのチームワーク力向上のために～コーチングからのヒント～」

and Cs 代表 藤田 潮

「私のがん体験記～難治がん・希少がんの研究促進とPPI～」

特定非営利活動法人パンキャンジャパン理事長 眞島 喜幸

「“時間”を活用した健康的な食生活」

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

国立健康・栄養研究所 栄養・代謝研究部エネルギー代謝研究室室長 吉村 英一

「栄養ケア・ステーションの未来を拓く座談2023」

栄養ケア・ステーション事業部部長 加藤すみ子

栄養ケア・ステーション事業部担当理事 濱田 美紀、諸 岡 歩

「国の栄養施策の動向(仮)」 ※8月公開予定

厚生労働省担当官

【スポンサード講演】10講演 ※協賛企業名50音順

「アミノ酸はどうやって作られるのか？」

協賛：味の素株式会社

神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部教授 鈴木志保子

味の素株式会社アミノサイエンス事業本部マネージャー 梶原 賢太

「免疫機能に着目した感染予防のためのコンディショニング」

協賛：大塚製薬株式会社

独立行政法人日本スポーツ振興センターハイパフォーマンススポーツセンター  
／国立スポーツ科学センター 前任研究員 清水 和弘

「今知っておきたい！カリフォルニアくるみの栄養と最新研究を紹介

～アメリカ心臓協会（AHA）も注目のくるみの健康効果とは！？～

協賛：カリフォルニア くるみ協会

調整中

「『給食がない日』の子どもの栄養問題をどう解決する？

～カルシウム不足と牛乳摂取の関係性からその手立てを考える～

協賛：一般社団法人 J ミルク

女子栄養大学栄養学部教授 上西 一弘

「栄養食事療法と献立の考案」

協賛：第一出版株式会社

女子栄養大学栄養学部教授 恩田 理恵

「慢性腎臓病に対する栄養管理 up to data～2023 年版～」

協賛：低たんぱく質食事療法臨床研究プロジェクト研究協力者会議

新潟大学大学院医歯学総合研究科腎研究センター病態栄養学講座特任准教授 細島 康宏

「食の安全情報とメディアの読み解き方」

協賛：一般社団法人日本即席食品工業協会

食品安全情報ネットワーク共同代表 小島 正美

「人生 100 年時代にむけたたんぱく質の上手な摂り方」

協賛：株式会社 明治

立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科教授 藤田 聡

「プロバイオティクス研究開発のポイントについて」

協賛：株式会社ヤクルト本社

東京農業大学生命科学部分子微生物学科客員教授 野本 康二

「魚肉たんぱく質の再認識」

協賛：株式会社鈴廣蒲鉾本店

関西大学化学生命工学部教授 福永 健治

〈資料 2〉

■オンライン展示会一覧 18社 協賛企業名 50音順

株式会社伊藤園

大塚製薬株式会社

花王株式会社

カゴメ株式会社

カリフォルニア くるみ協会

キューピー株式会社

さとの雪食品株式会社

一般社団法人 J ミルク

ソフトム株式会社

SOMPPOヘルスサポート株式会社

第一出版株式会社 (栗田興産株式会社)

低たんぱく質食事療法臨床研究プロジェクト研究協力者会議

トータル・ソフトウェア株式会社

日清オイリオグループ株式会社

株式会社ニッポン

一般社団法人日本食品添加物協会

株式会社 明治

株式会社ヤクルト本社

〈資料 3〉

■広告一覧

【抄録広告】

アボットジャパン合同会社

大塚製薬株式会社

カリフォルニア くるみ協会

一般社団法人 J ミルク

ソフトム株式会社

SOMPPOヘルスサポート株式会社

第一出版株式会社 (栗田興産株式会社)

低たんぱく質食事療法臨床研究プロジェクト研究協力者会議

株式会社 明治

株式会社ヤクルト本社

【デジタル広告】

アクティブシニア「食と栄養」研究会

株式会社 asken

ソフトム株式会社

SOMPPOヘルスサポート株式会社

公益財団法人ダノン健康栄養財団